

# 耕洋丸による東北地方太平洋沖地震被災地での支援活動

## 4月7日～17日

東北地方太平洋沖地震で被災された方々に対し心よりお見舞い申し上げます。

(独)水産大学校の練習船「耕洋丸」は、4月7日から30日までの乗船実習(海洋生産管理学科3年生56名乗船)の一環として、被災地である宮古市及び釜石市を訪れ、支援物資を届けるとともに、風呂や食事の提供を行いました。その支援活動の様子を紹介します。

**4月10～11日**

**宮古にて支援物資の陸揚げ**



**4月16～17日**

**釜石にて支援物資を陸揚げするとともに風呂及び食事を提供**

# 支援内容

## 1. 支援物資の運搬

### (1) 物資概要

自転車(50台)、運動靴・学生作業服(100着)、灯油(ドラム缶20本)、米(410kg)、レトルトおでん(2000食分)、長靴・カッパ、教科書、ふく切身、甘夏、野菜、その他食品等

#### ※物資提供者(敬称略)

- ・下関市
- ・萩市
- ・下関ふく連盟
- ・JA下関
- ・JF山口
- ・奥野寿久商店
- ・清野聡子(九州大学大学院准教授)
- ・西永博幸(生産者)
- ・串山博子(生産者)
- ・井上裕士(流通業者)
- ・滄溟会(本校同窓会)
- ・本校義援金



### (2) 陸揚げ

宮古 4月10～11日

受渡先: 宮古市、宮古水産高校、宮古漁協

釜石 4月16日

受渡先: 釜石市、大槌町、釜石湾漁協、釜石東部漁協、  
唐丹町漁協、大槌町漁協

## 2. 入浴・食事の提供

釜石 4月17日 延べ106人

# 被害状況

宮古市田老地区  
平成23年4月11日撮影



宮古市内  
平成23年4月11日撮影

宮古市内  
平成23年4月11日撮影





釜石港  
平成23年4月16日撮影



釜石港  
平成23年4月16日撮影



釜石市内  
平成23年4月17日撮影

# 被災地支援に向けて（平成23年4月6, 7日）

学生による耕洋丸への物資積み込み



出港前日、下関市長と対談  
（宮古市長宛ての信書を預かる）

出港式



# 宮古市での陸揚げ（平成23年4月10日）



陸揚げの打ち合わせ

学生による荷役作業



宮古水産高校への物資

# 宮古市での陸揚げ（平成23年4月10日）

耕洋丸から支援物資を降ろす学生



学生の手から自衛隊の手へ

山本宮古市長への表敬  
(下関市長から預かった信書をお渡し)



# 釜石市での陸揚げ（平成23年4月16日）



物資の陸揚げを行う学生たち

物資をトラックに積み込む様子



漁協関係者らと物資陸揚げを終えて（釜石港）

# 釜石市での船内風呂・食事提供（平成23年4月17日）

耕洋丸船内へ被災者の方々をご案内



船内風呂の合間に食事の提供



学生が被災者の方々をお見送り



# 被災地から下関へ帰港（平成23年4月30日）



耕洋丸が岸壁へ到着

黒田船長による航海の報告



鷲尾理事長の挨拶